

5C

モバイルネットワークで世界はつながる。

テレパークは「正々堂々と闘い続ける集団」です。企業理念「5C」は私たちの闘いの姿勢です。



Corporate Philosophy

社会貢献 (Contribution)は、企業の存在意義です。テレパークはここまで生活必需品になった携帯電話を中心に通信事業の発展に尽力し、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

挑戦精神 (Challenging Spirit)と創造性 (Creativity)はテレパークの経営の原動力です。たとえ99%不可能と思えることでも、残りの1%に挑む気概を尊重する会社です。

企業統治 (Corporate Governance)と法令遵守 (Compliance)は企業経営の前提です。テレパークは、特にステークホルダーに対する説明責任を重視し、ビジネスもフェアプレイの精神で行います。

To Our Shareholders

我々は、グローバルな情報通信販売会社としてリーディングカンパニーの地位を確立し、社会に貢献することを目指します。

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。モバイル事業においては、個人向け携帯電話の販売市場成熟化につれ業界内の競争が激化し、販売代理店の再編・集約が加速しています。一方、ネットワーク事業では、FTTH等光回線市場の成長が鈍化するなど、当社を取り巻く事業環境は厳しい局面を迎えておりますが、おかげさまで当社は単体ベースにおいて、通期で9期連続の増収・増益および過去最高益を達成することができました。

また、前年度のテレコムパーク(旧テレコム三洋)の子会社化に続き、当社は本年10月1日付で、これまで良きライバルであった住友商事・三菱商事系の株式会社エム・エス・コミュニケーションズと経営統合し、統合新会社「株式会社ティーガイア」として新たな一歩を踏み出す予定です。

平成20年3月期において、両社の年間携帯電話販売台数は合計760万台に達し、約15%の市場シェアを占めております。合併後のティーガイアは、業界におけるリーディングカンパニーの地位を確固たるものとし、販売網の拡充を始めとする事業規模の大幅な拡大を実現いたします。特に、今後も着実な成長が見込まれる法人顧客向け携帯電話販売市場においては、三菱商事、住友商事および三井物産の各社グループ力を活用すると共に、モバイル・ソリューション等における提案力を強化することによって、顧客基盤の拡大とシェアアップを目指してまいります。

さらに、豊富な人的リソースと多様な販売網、資金力・企画力等の経営資源の有効活用を図り、モバイル事業やネットワーク事業以外の新たな事業領域にも積極果敢にチャレンジし、平成21年3月期には、グローバルな情報通信販売会社として、売上高1兆円の達成を目標に掲げております。

株主の皆様におかれましても、より一層のご理解とご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
宮崎重則

Contents



- 2 株主の皆様へ
- 3 業績ハイライト
- 4 経営概況
- 5 経営戦略と事業内容
- 7 モバイル事業
- 9 ネットワーク事業
- 10 新規事業(決済サービス)
- 11 連結財務諸表(要旨)
- 13 会社情報

グローバルな情報通信会社「ティーガイア」誕生へ

商号の由来

ティーガイアの「ティー」は「Tomorrow」のTであり、「ガイア」は「ギリシア神話の大地の女神」を語源とし、「ひとつの巨大な生命体として考えられた地球」を表しています。新会社の社名は「明日(未来)に向かって誠実に挑戦し、全世界の人々の生命を育む、地球のような雄大な企業を目指す」との意味を込めて命名しました。

商号	株式会社ティーガイア
合併効力発生日	平成20年10月1日
本店所在地	東京都文京区(合併後の新たな所在地を選定中)
事業内容	携帯電話等の販売および代理店業務 マイライン、ブロードバンド等通信サービスの販売取次業務 決済サービス、携帯電話向けコンテンツ配信、その他新規事業

Mobile and Network Services